

地域イノベーション戦略の背景と目標

和歌山県の現状

- 1) 県内商工業の産業構成に変化が見られない。
- 2) 地場産業低迷傾向にある。
- 3) 農業生産額が減少傾向にある。
- 4) 県民の健康指標が全国最低レベル(要介護認定率3位、平均寿命 41位、幸福度ランキング32位)

和歌山県の特徴

- 1) 農産物(果樹)の質、量ともにトップクラス
- 2) 梅加工技術蓄積
- 3) 長寿社会に向け健康ブーム
- 4) 食品加工への重点化

地域イノベーション戦略支援プログラム

目指すところ

- 1) 新規な食品系企業群を形成し、農業生産物の多様化により県内産業の活性化
- 2) 機能性食品の創製による健康産業育成
- 3) 県民の健康指標の向上(全国平均レベルへ)

地域イノベーション戦略支援プログラムでの 基本的な活動

1) 県産農産物(特に果樹)の有効成分の探索と効能調査の徹底

- ① 招聘研究員の配置(近畿大学3名、和歌山県立医科大学1名)
- ② 人材ネットワークの構築(CD配置-----医農連携CD、地域連携CD)

2) ネットワーク形成促進(異業種交流活動)

- ① コンソーシアム形成活動(産学官金連携強化)
- ② 提案公募型研究開発への積極的な提案支援
- ③ 関連産業(特に、食品、化学、医薬)での企業ニーズ把握

3) 健康を推進するグループ活動の強化

- ① 人材育成プログラムの実施
- ② 地方自治体と連携しコホート研究推進(地域連携強化)

地域資源を活かした健康産業と元気社会の創出

健康産業イノベーション

地域特産物（果樹）からの機能成分研究



食品機能性評価
 (近畿大学生物理工学部)

医学的エビデンス
 (和歌山県立医科大学)

標準化・管理認定
 システムの検討

地域産業
 の活性化

「医・農」分野の中核研究者の集積

フルーツバレー

(健康産業の創出)

- ・機能性素材の開発
- ・健康機能製品の開発
- ・地域産業の高精度化
- ・後継者の育成

元気シニア社会
機能製品の世界展開

元気社会の創出

人材育成プログラムの開発

食と運動

「食と運動による健康
 維持の普及啓発」を担
 う人材の育成と配置

(和歌山大学)

食と健康

「健康に寄与する食品
 の積極的利用」を担
 う人材の育成と配置

(和歌山県立医科大学)

標準化と
 認定制度の構築

食・健康、運動に関わる人材の育成と配置

県民健康力の向上

健康イノベーションセンター創設

[連携] 産・官・学・金：和歌山大学
 和歌山県立医科大学
 近畿大学生物理工学部
 和歌山工業高等専門学校

和歌山県商工会議所連合会
 和歌山県商工会連合会
 和歌山県農業協同組合連合会
 (株)紀陽銀行

和歌山県
 (公財)わかやま産業振興財団

地域イノベーション戦略支援プログラム事業

～地域資源を活かした健康産業と元気社会の創出～

特産果樹の機能性活用研究・技術開発

保健機能性開発

評価研究、エビデンス、安全性
(近畿大学、
県立医科大学)

価値付与化

加工技術開発
(公設試/企業)

HIC

知の集積
と活用

プロジェクト
推進室

地域イノベーション

健康づくり
の産業化

産業創出

健康食、6次化
スポーツ、イベント
コンサルタント

元気シニア社会

健康寿命の延伸
健康推進体制/MS
視察事業

健康長寿推進人材・システム開発

運動と健康

シニアエクササイズ
の深化と推進
人材の育成
(和歌山大学)

食と健康

ライフスタイルと健康
特性コホート研究と
健康推進人材の育成
(県立医科大学)

第3段: 定着、継続

第2段: 集積、仕組みづくり

第1段: 要素開発

2015

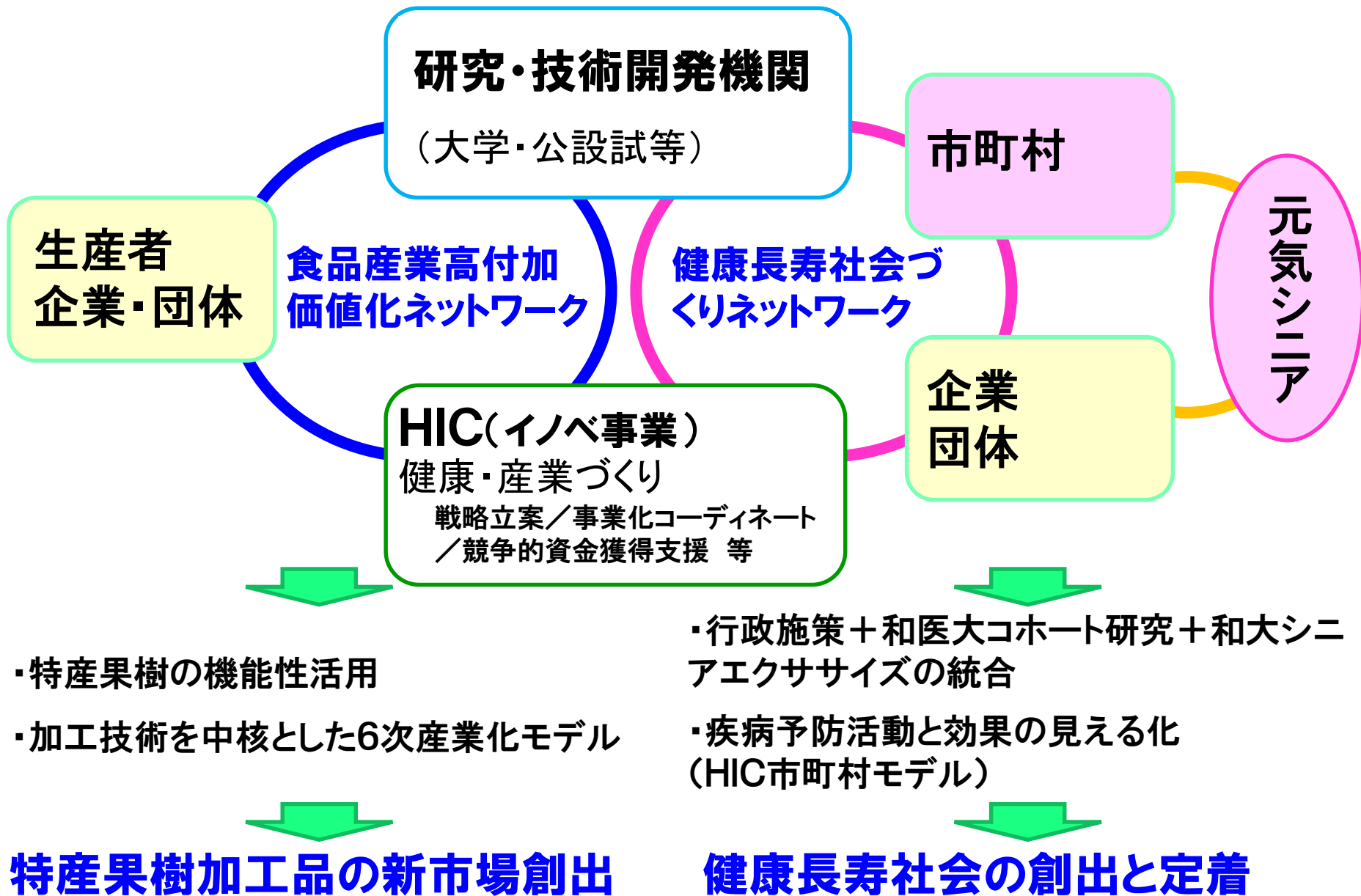
2017

2020

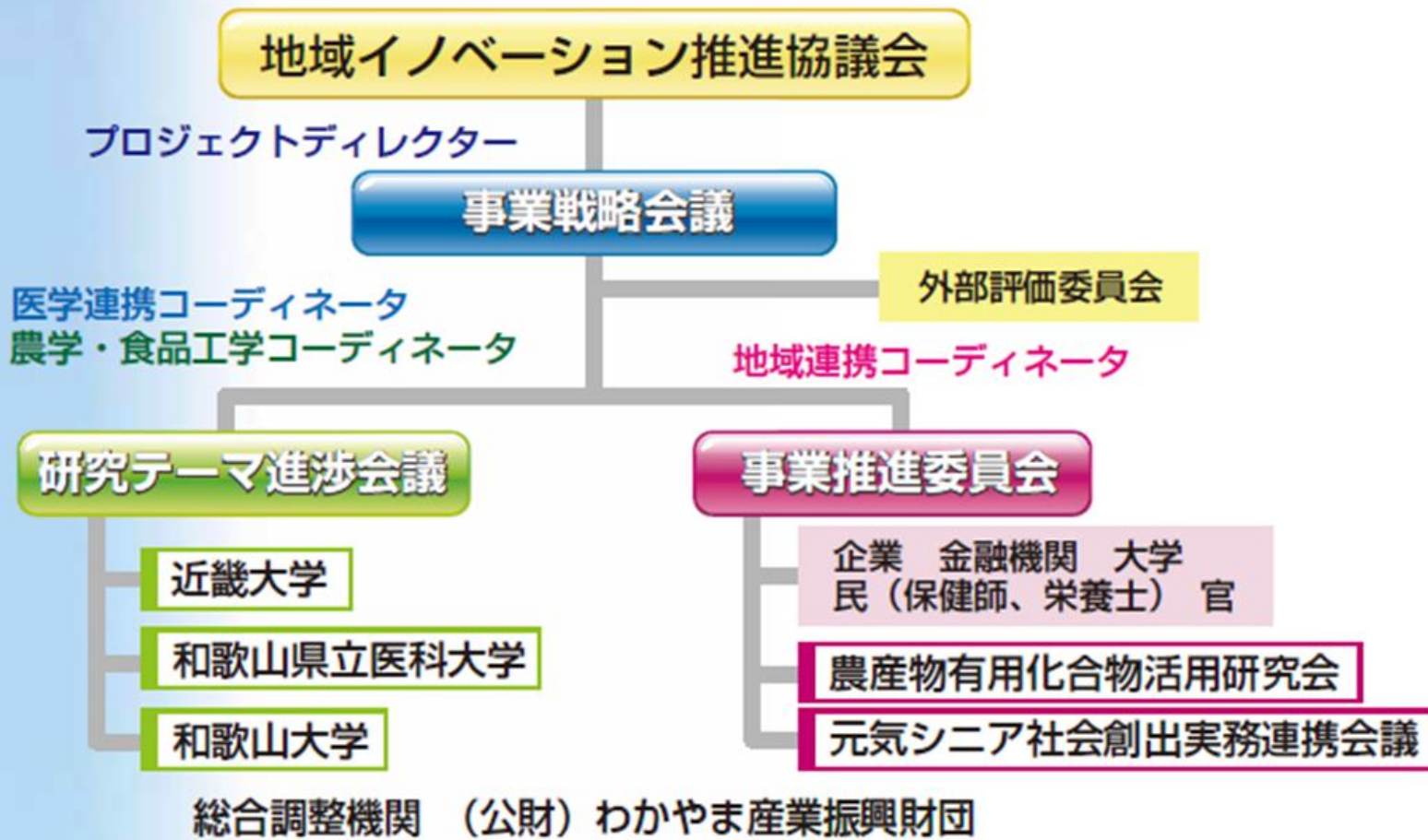
モノづくり
付加価値

健康仕組
みづくり

地域イノベ事業達成に向けたネットワーク構築と狙い



地域イノベーション戦略支援プログラム事業推進体制



地域イノベーション戦略支援プログラム 会議等に関する説明

名称	内容・役割	頻度
推進協議会	「和歌山県特産農産物を活用した健康産業イノベーション推進地域」について、その計画等を実施・推進するため、事業への提案、進捗状況の確認等を行う。 構成：経済団体、金融機関、大学、県、総合調整機関	2回/年
外部評価委員会	事業の運営全般（研究活動・体制、成果、運営等）に対する評価を行う。 構成：研究機関、大学、企業、金融機関	1回/年
事業戦略会議	事業の運営全般に関する企画検討や実施状況の把握等を行う。 構成：県、プロジェクト（PD・CD）、総合調整機関	2回/月
研究テーマ進捗会議	地域農産物の機能性成分研究テーマの選定、プロジェクトと招聘研究員の連携強化、招聘研究員間の情報共有による研究の効率化等を図る。 構成：招聘研究員、プロジェクト（PD・CD）	3回/年
事業推進委員会	事業の推進並びに地域連携の強化を図るため、事業の進捗状況の確認、今後の課題についての検討等を行う。 構成：企業、県、大学、金融機関、プロジェクト（PD・CD）、総合調整機関	2回/年
農産物有用化合物活用研究会	特定農産物を対象としたシーズとニーズの発掘に向け、業種を越えた情報共有と交流を図る。また、個別テーマ毎の部会により、新たな健康産業創出・具現化を図る。 構成：企業、大学、研究機関、県等（参画企業年会費により運営）	4回/年
元気シニア社会創出実務連携会議	和歌山県の特性を活かした元気シニア健康推進の仕組づくりとその実行を行う。 構成：和歌山県立医科大学、和歌山大学、県、紀の川市、市民グループ等	1回/月